

平成24年度事務事業評価表(平成23年度振り返り)

政策名		子どもの未来と文化をはぐむまち		施策番号・名		12		活力ある学校づくり		基本事業番号・名		12-02		確かな学力の育成											
事務事業番号	所管課係名	事務事業の概要 (根拠法令等、財源、上乗、形態)	事務事業の目的 事務事業の対象、手段(事業内容)、意図	対象指標 (対象の数値指標化)		活動指標 (手段の数値指標化)		成果指標 (意図したことの結果の数値指標化)		事務事業全体				一般財源分				全庁評価会議 (25年度に向けた方向性等)							
	所管課長名			指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	事業費 (実績額)	人件費 (理論値)	トータル コスト	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等			特定財源に伴う一般財源			一般財源						
	事務事業名			①	②	①+②	①	②	①+②	(千円)	(千円)	(千円)	事業費 (実績額) (千円)	事業費の概要説明	事業費 (実績額) (千円)	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等									
12-02-01	指導室 指導係	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 ・東久留米市立小学校移動教室実施要綱 ・平成22年度東久留米市立小・中学校移動教室補助金交付要綱	対象 市立小学校6年生児童、市立中学校2年生生徒  手段・内容 小学校は実行委員会でコースを決め、実地踏査を行った後に移動教室を実施。全校実施後に実行委員会で報告会を行う。小学校は6月～7月様名、中学校は1～2月春平等で共に2泊3日を実施する。	市立小学校6年生児童、市立中学校2年生生徒数	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	24年度以降方向性	現状維持	25年度以降方向性	現状維持	平成23年度	説明欄： 19,531	平成23年度	24年度以降方向性	現状維持	25年度以降方向性	現状維持	説明欄： 22,072		
	指導室長 片柳 博文				1,924	(人)	1,924	(人)	100	(%)	19,531	890	20,421	必要性 4	有効性 4	達成度 4		効率性 3	平成22年度	平成22年度	必要性 4	有効性 4		達成度 4	効率性 3
	小中学校移動教室事業				平成22年度	1,944	(人)	1,944	(人)	100	(%)	22,067	989	23,056	説明欄： 宿泊を伴う体験活動は、自然に親しみ、自然を愛する心や態度を養う絶好の機会であり、現状を維持する必要がある。 自然に親しみ、自然を愛する心や態度を養う移動教室実施は重要な体験活動であり、改善の余地はない。	平成21年度		平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度		平成21年度	平成21年度
	事業形態				<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他( )	意図 自然に親しみ愛する心や態度が養われ、心のふれあいを深めるとともに、協力して集団生活をする態度を育む。	1,927	(人)	1,927	(人)	100	(%)	22,072	1,008	23,080	平成21年度		平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度		平成21年度	平成21年度
12-02-02	指導室 指導係	<input type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的 ・新学習指導要領(文部科学省) ・小学校英語活動支援講師認定要領 ・平成23年度より小学校第5学年及び第6学年で、年間35時間必修となる。	対象 市立小学校児童  手段・内容 小学校1学級あたり、1～4年生は8時間、5・6年生は35時間、英語活動補助指導員を派遣する。	市立小学校児童数	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	24年度以降方向性	現状維持	25年度以降方向性	現状維持	平成23年度	説明欄： 5,715	平成23年度	24年度以降方向性	現状維持	25年度以降方向性	現状維持	説明欄： 7,916		
	指導室長 片柳 博文				5,792	(人)	5,792	(人)	100	(%)	5,715	668	6,383	必要性 3	有効性 4	達成度 3		効率性 3	平成22年度	平成22年度	必要性 3	有効性 4		達成度 3	効率性 3
	小学校英語活動事業				平成22年度	5,958	(人)	5,958	(人)	100	(%)	6,979	742	7,721	説明欄： 小学校では、子供の日常生活の中の身近な英語を扱うことに重点を置き、楽しさの中に英語に慣れ親しむことができるように工夫することが大切であること、また、市立小学校児童が異文化理解及びコミュニケーション能力の向上を図る学習活動は重要であることから、全学年にわたり、実施する必要がある。	平成21年度		平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度		平成21年度	平成21年度
	事業形態				<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他( )	意図 市立小学校児童が異文化理解及びコミュニケーション能力の向上を図る。	6,059	(人)	6,059	(人)	100	(%)	7,916	756	8,672	平成21年度		平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度		平成21年度	平成21年度
12-02-03	指導室 指導係	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 ・教育活動協力者支援実施要領	対象 市立小・中学校  手段・内容 市民に教育活動協力者として授業等に参加してもらう。教員養成系の学生を対象に教育活動の支援をもらう。	市立学校数	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	24年度以降方向性	現状維持	25年度以降方向性	現状維持	平成23年度	説明欄： 1,098	平成23年度	24年度以降方向性	現状維持	25年度以降方向性	現状維持	説明欄： 2,122		
	指導室長 片柳 博文				21	(人)	21	(人)	100	(%)	1,098	449	1,547	必要性 3	有効性 3	達成度 4		効率性 3	平成22年度	平成22年度	必要性 3	有効性 3		達成度 4	効率性 3
	教育活動支援事業				平成22年度	21	(人)	21	(人)	100	(%)	928	499	1,427	説明欄： 児童・生徒の授業を中心に学習活動の援助を行うことは、児童・生徒の実態に応じた指導を充実させるため、必要不可欠である。 また、市立小・中学校に情報教育コーディネーターを派遣し、指導補助にあたり、情報教育の活用を推進することが欠かせないことから、改善の余地はない。	平成21年度		平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度		平成21年度	平成21年度
	事業形態				<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他( )	意図 各校の授業を中心に学習活動の援助を行う。また情報教育の活用や情報教育のモラルの推進を図る	22	(人)	22	(人)	100	(%)	2,122	504	2,626	平成21年度		平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度		平成21年度	平成21年度
12-02-04	指導室 指導係	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的	対象 市立小学校6年生 市立中学校2年生  手段・内容 練馬文化センターにて、東京都交響楽団による演奏を鑑賞。 午前：小学校、午後：中学校 それぞれに曲目を変えて実施。	小学校6年生児童数・中学校2年生生徒数	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	24年度以降方向性	現状維持	25年度以降方向性	現状維持	平成23年度	説明欄： 3,418	平成23年度	24年度以降方向性	現状維持	25年度以降方向性	現状維持	説明欄： 3,499		
	指導室長 片柳 博文				1,924	(人)	1,924	(人)	100	(%)	3,418	445	3,863	必要性 3	有効性 3	達成度 4		効率性 3	平成22年度	平成22年度	必要性 3	有効性 3		達成度 4	効率性 3
	音楽鑑賞教室事業				平成22年度	1,944	(人)	1,944	(人)	100	(%)	3,676	494	4,170	説明欄： 音楽の生演奏を実際に聞き、「鑑賞」の体験を積むことは、心豊かな児童・生徒の育成には欠かせない教育活動であり、この機会を失うことはできない。また、数少ない連合行事であり、改善の余地はない。	平成21年度		平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度		平成21年度	平成21年度
	事業形態				<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他( )	意図 一流の演奏家による生演奏を聞く機会を得て、音楽に対する興味関心を高める	1,945	(人)	1,930	(人)	99	(%)	3,499	504	4,003	平成21年度		平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度		平成21年度	平成21年度

平成24年度事務事業評価表(平成23年度振り返り)

政策名		子どもの未来と文化をはぐむまち		施策番号・名		12		活力ある学校づくり		基本事業番号・名		12-02		確かな学力の育成											
事務事業番号	所管課係名	事務事業の概要 (根拠法令等、財源、上乗、形態)	事務事業の目的 事務事業の対象、手段(事業内容)、意図	対象指標 (対象の数値指標化)		活動指標 (手段の数値指標化)		成果指標 (意図したことの結果の数値指標化)		事務事業全体				一般財源分				全庁評価会議 (25年度に向けた方向性等)							
	所管課長名			指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	事業費 (実績額) ① (千円)	人件費 (理論値) ② (千円)	トータル コスト ①+② (千円)	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等				特定財源に伴う一般財源		一般財源						
	事務事業名												24年度以降方向性				25年度以降方向性				事業費 (実績額) (千円)	事業費の概要説明	事業費 (実績額) (千円)	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等	
12-02-05	指導室 指導係	<input type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的 ・新学習指導要領(文部科学省)	対象 市立中学校生徒	平成23年度	2,764 (人)	平成23年度	2,302.0 (時間)	平成23年度	8.4 (%)	平成23年度	2,790	平成23年度	669	平成23年度	3,459	24年度以降方向性	現状維持	25年度以降方向性	現状維持	平成23年度	2,790	24年度以降方向性	現状維持	25年度以降方向性	現状維持
	指導室長 片柳 博文			平成22年度	2,720 (人)	平成22年度	2,227.0 (時間)	平成22年度	8.4 (%)	平成22年度	1,840	平成22年度	743	平成22年度	2,583	24年度以降方向性	現状維持	25年度以降方向性	現状維持	平成22年度	1,840	24年度以降方向性	現状維持	25年度以降方向性	現状維持
	外国人による英語教育事業			平成21年度	2,742 (人)	平成21年度	2,248.8 (時間)	平成21年度	8.4 (%)	平成21年度	1,599	平成21年度	757	平成21年度	2,356	24年度以降方向性	現状維持	25年度以降方向性	現状維持	平成21年度	1,599	24年度以降方向性	現状維持	25年度以降方向性	現状維持
	外国人による英語教育事業			平成20年度		平成20年度		平成20年度		平成20年度		平成20年度		平成20年度		平成20年度		24年度以降方向性	現状維持	25年度以降方向性	現状維持	平成20年度		24年度以降方向性	現状維持
12-02-06	指導室 指導係	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的	対象 小学校3・4年生及び中学1年生	平成23年度	1,927 (人)	平成23年度	2,200 (人)	平成23年度	2,921 (人)	平成23年度	728	平成23年度	267	平成23年度	995	24年度以降方向性	現状維持	25年度以降方向性	現状維持	平成23年度	728	24年度以降方向性	現状維持	25年度以降方向性	現状維持
	指導室長 片柳 博文			平成22年度	1,908 (人)	平成22年度	2,200 (人)	平成22年度	2,882 (人)	平成22年度	1,249	平成22年度	297	平成22年度	1,546	24年度以降方向性	現状維持	25年度以降方向性	現状維持	平成22年度	1,249	24年度以降方向性	現状維持	25年度以降方向性	現状維持
	社会科副読本作成事業			平成21年度	1,874 (人)	平成21年度	2,200 (人)	平成21年度	2,892 (人)	平成21年度	993	平成21年度	303	平成21年度	1,296	24年度以降方向性	現状維持	25年度以降方向性	現状維持	平成21年度	993	24年度以降方向性	現状維持	25年度以降方向性	現状維持
	社会科副読本作成事業			平成20年度		平成20年度		平成20年度		平成20年度		平成20年度		平成20年度		平成20年度		24年度以降方向性	現状維持	25年度以降方向性	現状維持	平成20年度		24年度以降方向性	現状維持
12-02-07	指導室 指導係	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 ・東久留米市日本語学習指導講師派遣実施要綱	対象 市立小・中学校帰国児童・生徒及び外国人児童生徒	平成23年度	5 (人)	平成23年度	5 (人)	平成23年度	5 (人)	平成23年度	366	平成23年度	445	平成23年度	811	24年度以降方向性	現状維持	25年度以降方向性	現状維持	平成23年度	366	24年度以降方向性	現状維持	25年度以降方向性	現状維持
	指導室長 片柳 博文			平成22年度	9 (人)	平成22年度	9 (人)	平成22年度	9 (人)	平成22年度	520	平成22年度	494	平成22年度	1,014	24年度以降方向性	現状維持	25年度以降方向性	現状維持	平成22年度	520	24年度以降方向性	現状維持	25年度以降方向性	現状維持
	日本語学習指導事業			平成21年度	9 (人)	平成21年度	9 (人)	平成21年度	9 (人)	平成21年度	606	平成21年度	504	平成21年度	1,110	24年度以降方向性	現状維持	25年度以降方向性	現状維持	平成21年度	494	24年度以降方向性	現状維持	25年度以降方向性	現状維持
	日本語学習指導事業			平成20年度		平成20年度		平成20年度		平成20年度		平成20年度		平成20年度		平成20年度		24年度以降方向性	現状維持	25年度以降方向性	現状維持	平成20年度		24年度以降方向性	現状維持
12-02-08	指導室 指導係	<input type="checkbox"/> 自主的 <input checked="" type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 ・東京都立高等学校入学者選抜実施要綱・同細目	対象 市立中学校3年生生徒	平成23年度	910 (人)	平成23年度	910 (人)	平成23年度	100 (%)	平成23年度	0	平成23年度	222	平成23年度	222	24年度以降方向性	現状維持	25年度以降方向性	現状維持	平成23年度		24年度以降方向性		25年度以降方向性	
	指導室長 片柳 博文			平成22年度	908 (人)	平成22年度	908 (人)	平成22年度	100 (%)	平成22年度	10	平成22年度	247	平成22年度	257	24年度以降方向性	現状維持	25年度以降方向性	現状維持	平成22年度		24年度以降方向性		25年度以降方向性	
	成績一覧表調査委員会事業(都指定)			平成21年度	924 (人)	平成21年度	924 (人)	平成21年度	100 (%)	平成21年度	8	平成21年度	252	平成21年度	260	24年度以降方向性	現状維持	25年度以降方向性	現状維持	平成21年度		24年度以降方向性		25年度以降方向性	
	成績一覧表調査委員会事業(都指定)			平成20年度		平成20年度		平成20年度		平成20年度		平成20年度		平成20年度		平成20年度		24年度以降方向性	現状維持	25年度以降方向性	現状維持	平成20年度		24年度以降方向性	

平成24年度事務事業評価表(平成23年度振り返り)

政策名		子どもの未来と文化をはぐむまち		施策番号・名		12		活力ある学校づくり				基本事業番号・名		12-02		確かな学力の育成				全庁評価会議 (25年度に向けた 方向性等)		
事務事業 番号	所管課係名	事務事業の概要 (根拠法令等、財源、上乗、形態)	事務事業の目的 事務事業の対象、手段(事業内容)、意図	対象指標 (対象の数値指標化)		活動指標 (手段の数値指標化)		成果指標 (意図したことの結果の 数値指標化)		事務事業全体						一般財源分						
	所管課長名			指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	事業費 (実績額) ① (千円)	人件費 (理論値) ② (千円)	トータル コスト ①+② (千円)	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等			特定財源に伴う一般財源		一般財源				
事務事業 名	事業費 (実績額) (千円)	事業費の概要説明	事業費 (実績額) (千円)		事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等		24年度以降方向性		25年度以降方向性		24年度以降方向性		25年度以降方向性									
12-02-09	指導室 指導係	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 学力向上支援事業	対象 市立小・中学校児童・生徒 手段・内容 児童・生徒の発達段階に応じて学力の調査を実施する。 意図 児童・生徒の発達段階に応じて学力の実態を把握し、授業のきめ細かな工夫・改善に努め、学力の向上を図るため。	平成23年度	2,795 (人)	平成23年度	2,795 (人)	平成23年度	894	1,401	89	1,490	24年度以降方向性	現状維持	25年度以降方向性	現状維持	平成23年度	1,401	24年度以降方向性	現状維持	25年度以降方向性	現状維持
	指導室長 片柳 博文			平成22年度	918 (人)	平成22年度	918 (人)	平成22年度	495	99	594	24年度以降方向性	必要性 3 有効性 3 達成度 4 効率性 3	25年度以降方向性	現状維持	平成22年度	495	24年度以降方向性	必要性 3 有効性 3 達成度 4 効率性 3	25年度以降方向性	現状維持	
	財源			平成21年度	899 (人)	平成21年度	892 (人)	平成21年度	8,292	101	8,393	24年度以降方向性	必要性 3 有効性 3 達成度 4 効率性 3	25年度以降方向性	現状維持	平成21年度	8,292	24年度以降方向性	必要性 3 有効性 3 達成度 4 効率性 3	25年度以降方向性	現状維持	
	事業形態			説明欄：学力の向上を図るための本市の児童・生徒の発達段階に応じて学力の実態を把握することは重要である。このことから、小学校5年生から中学校1年生までの2年間及び中学校1年生から3年生までの2年間の児童・生徒一人一人の伸び率を測定することとし、小・中学校それぞれにおける学力向上に向けた教員の授業改善のための資料とする。																		
12-02-10	指導室 指導係	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 副読本等に関する事業	対象 市立小・中学校児童・生徒 手段・内容 児童生徒の基礎的・基本的な学習内容の定着や発展的な学習等に必要副読本・補助教材を配布する 意図 児童生徒の基礎的・基本的な学習内容の定着や発展的な学習が推進される	平成23年度	8,612 (人)	平成23年度	8,612 (人)	平成23年度	8,612	14,272	267	14,539	24年度以降方向性	現状維持	25年度以降方向性	現状維持	平成23年度	14,272	24年度以降方向性	現状維持	25年度以降方向性	現状維持
	指導室長 片柳 博文			平成22年度	8,678 (人)	平成22年度	8,678 (人)	平成22年度	16,487	297	16,784	24年度以降方向性	必要性 3 有効性 3 達成度 4 効率性 4	25年度以降方向性	現状維持	平成22年度	16,487	24年度以降方向性	必要性 3 有効性 3 達成度 4 効率性 4	25年度以降方向性	現状維持	
	財源			平成21年度	8,801 (人)	平成21年度	8,801 (人)	平成21年度	16,162	303	16,465	24年度以降方向性	必要性 3 有効性 3 達成度 4 効率性 4	25年度以降方向性	現状維持	平成21年度	16,162	24年度以降方向性	必要性 3 有効性 3 達成度 4 効率性 4	25年度以降方向性	現状維持	
	事業形態			説明欄：基礎的・基本的な学習内容の定着や発展的な学習を習得させるため、教科用図書と関連した副読本や補助教材は、個に応じた指導を実現するために必要である。																		
12-02-11	指導室 指導係	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 ・平成22年度東久留米市立小中学校特色ある学校づくり推進事業補助金交付要綱	対象 市立小・中学校児童・生徒 手段・内容 児童生徒や地域の実態を把握して、小中学校ごとに教育活動の特色化を図る。 意図 地域に根ざした教育活動が展開され、児童生徒が生き生きとした学習活動ができる。	平成23年度	0 (人)	平成23年度	0 (人)	平成23年度	0	0	0	0	24年度以降方向性	廃止(完了・統合含む)	25年度以降方向性	現状維持	平成23年度	0	24年度以降方向性	廃止(完了・統合含む)	25年度以降方向性	現状維持
	指導室長 片柳 博文			平成22年度	8,678 (人)	平成22年度	8,678 (人)	平成22年度	1,605	148	1,753	24年度以降方向性	必要性 2 有効性 3 達成度 2 効率性 2	25年度以降方向性	現状維持	平成22年度	1,605	24年度以降方向性	必要性 2 有効性 3 達成度 2 効率性 2	25年度以降方向性	現状維持	
	財源			平成21年度	8,801 (人)	平成21年度	8,801 (人)	平成21年度	3,032	151	3,183	24年度以降方向性	必要性 2 有効性 3 達成度 2 効率性 2	25年度以降方向性	現状維持	平成21年度	3,032	24年度以降方向性	必要性 2 有効性 3 達成度 2 効率性 2	25年度以降方向性	現状維持	
	事業形態			説明欄：児童・生徒の多様化への対応及び生き生きとした学習活動ができるためには必要であったが、財政確保が困難な折り、削減せざるを得なかった。																		
12-02-12	指導室 指導係	<input type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的 ・平成22年度理科支援員配置事業実施要綱(東京都)	対象 理科支援員が配置された市立小学校の生徒 手段・内容 理科支援員を配置して、高学年の理科の準備や授業補助等にあたる 意図 配置された小学校の理科教育の充実を図る	平成23年度	364 (人)	平成23年度	4 (学級)	平成23年度	300 (時間)	440	222	662	24年度以降方向性	現状維持	25年度以降方向性	現状維持	平成23年度	0	24年度以降方向性		25年度以降方向性	
	指導室長 片柳 博文			平成22年度	375 (人)	平成22年度	3 (学級)	平成22年度	312 (時間)	448	247	695	24年度以降方向性	必要性 3 有効性 3 達成度 4 効率性 3	25年度以降方向性	現状維持	平成22年度	3	24年度以降方向性	必要性 3 有効性 3 達成度 4 効率性 3	25年度以降方向性	現状維持
	財源			平成21年度	987 (人)	平成21年度	10 (学級)	平成21年度	1,429 (時間)	1,166	252	1,418	24年度以降方向性	必要性 3 有効性 3 達成度 4 効率性 3	25年度以降方向性	現状維持	平成21年度	0	24年度以降方向性	必要性 3 有効性 3 達成度 4 効率性 3	25年度以降方向性	現状維持
	事業形態			説明欄：理科教育の充実を図るために重要である。																		

平成24年度事務事業評価表(平成23年度振り返り)

政策名		子どもの未来と文化をはぐむまち		施策番号・名		12		活力ある学校づくり				基本事業番号・名		12-02		確かな学力の育成												
事務事業番号	所管課係名	事務事業の概要 (根拠法令等、財源、上乗、形態)	事務事業の目的 事務事業の対象、手段(事業内容)、意図	対象指標 (対象の数値指標化)		活動指標 (手段の数値指標化)		成果指標 (意図したことの結果の数値指標化)		事務事業全体						一般財源分				全庁評価会議 (25年度に向けた方向性等)								
	所管課長名			指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	事業費 (実績額)	人件費 (理論値)	トータル コスト	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等			特定財源に伴う一般財源		一般財源										
	事務事業名			①	②	①+②	①	②	①+②	(千円)	(千円)	(千円)	事業費 (実績額) (千円)	事業費の概要説明	事業費 (実績額) (千円)	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等												
12-02-13	指導室 指導係	<input type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的 ・平成22年度理数教育支援拠点におけるコア・サイエンス・ティチャーを活用した小学校教員の理数教育にかかわる指導力向上事業実施要項	対象 市立小学校教員	平成23年度	307	平成23年度	0	平成23年度	0	平成23年度	244	167	411	24年度以降方向性	現状維持	25年度以降方向性	現状維持	平成23年度	説明欄:	平成23年度	24年度以降方向性		25年度以降方向性		説明欄:			
	指導室長 片柳 博文			平成22年度	(人)	平成22年度	(人)	平成22年度	0	平成22年度	30	185	215	必要性 3	有効性 3	達成度 3	効率性 3	平成22年度	説明欄:	平成22年度	必要性	有効性	達成度	効率性	説明欄:			
	コアサイエンス・ティチャー活用事業			平成21年度	(人)	平成21年度	(人)	平成21年度	0	平成21年度	0	189	189	説明欄: 国が主催する理科教育推進事業であり、域内の教員を対象にした「支援拠点における研修」(理科実技研修や教材・教具説明等)を実施しなければならないことから、現状維持が必要である。	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度			
	財源			<input checked="" type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input type="checkbox"/> 市全額 <input type="checkbox"/> 市独自上乗せ(上乗・横出)	平成20年度	279	平成20年度	0	平成20年度	0	平成20年度	0	189	189	説明欄: 国が主催する理科教育推進事業であり、域内の教員を対象にした「支援拠点における研修」(理科実技研修や教材・教具説明等)を実施しなければならないことから、現状維持が必要である。	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度		
12-02-14	指導室 指導係	<input type="checkbox"/> 自主的 <input checked="" type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 ・平成23年度使用教科書の採択について(22文科初第97号通知) ・平成23年度使用教科書採択の事務処理について(22書教科2号通知)	対象 市立小・中学校児童・生徒	平成23年度	8,612	平成23年度	2,764	平成23年度	2,764	平成23年度	279	334	613	24年度以降方向性	現状維持	25年度以降方向性	現状維持	平成23年度	説明欄:	平成23年度	24年度以降方向性	現状維持	25年度以降方向性	現状維持	説明欄:			
	指導室長 片柳 博文			平成22年度	(人)	平成22年度	(人)	平成22年度	5,958	平成22年度	5,958	平成22年度	688	371	1,059	必要性 4	有効性 3	達成度 4	効率性 4	平成22年度	説明欄:	平成22年度	279	必要性 4	有効性 3	達成度 4	効率性 4	説明欄: 教科書の採択年は4年に一度であるが、新たに文部科学大臣の検定を経た教科書がある場合は、選定調査委員会及び資料作成委員会を設置し、教育委員会において採択しなければならない。
	教科書採択事業			平成21年度	(人)	平成21年度	(人)	平成21年度	2,813	平成21年度	2,813	平成21年度	229	378	607	説明欄: 教科書の採択年は4年に一度であるが、新たに文部科学大臣の検定を経た教科書がある場合は、選定調査委員会及び資料作成委員会を設置し、教育委員会において採択しなければならない。	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度		
	財源			<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input checked="" type="checkbox"/> 市全額 <input type="checkbox"/> 市独自上乗せ(上乗・横出)	平成20年度	8,801	平成20年度	2,813	平成20年度	2,813	平成20年度	229	378	607	説明欄: 教科書の採択年は4年に一度であるが、新たに文部科学大臣の検定を経た教科書がある場合は、選定調査委員会及び資料作成委員会を設置し、教育委員会において採択しなければならない。	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	
12-02-15	指導室 指導係	<input type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的 ・習熟度別少人数指導実践研究推進校設置要項	対象 第一小学校児童 中央中学校生徒	平成23年度	931	平成23年度	931	平成23年度	100	平成23年度	2,932	222	3,154	24年度以降方向性	—	25年度以降方向性	廃止(完了・統合含)	平成23年度	説明欄:	平成23年度	24年度以降方向性		25年度以降方向性		説明欄:			
	指導室長 片柳 博文			平成22年度	(人)	平成22年度	(人)	平成22年度	0	平成22年度	0	平成22年度	0	平成22年度	0	説明欄: 児童・生徒に確かな学力の定着と伸長を図るための授業改善に関する実践的な研究を進め、効果的な指導内容・指導方法の開発を行い、その経過を含め、広く普及することを目的とし、研究推進校を2校設定する必要がある。平成23から24年度の2年間の事業であることから、平成25年度は完了となる。	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度			
	習熟度別少人数指導実践研究推進事業			平成21年度	(人)	平成21年度	(人)	平成21年度	0	平成21年度	0	平成21年度	0	平成21年度	0	説明欄: 児童・生徒に確かな学力の定着と伸長を図るための授業改善に関する実践的な研究を進め、効果的な指導内容・指導方法の開発を行い、その経過を含め、広く普及することを目的とし、研究推進校を2校設定する必要がある。平成23から24年度の2年間の事業であることから、平成25年度は完了となる。	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度		
	財源			<input checked="" type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input type="checkbox"/> 市全額 <input type="checkbox"/> 市独自上乗せ(上乗・横出)	平成20年度	(人)	平成20年度	(人)	平成20年度	0	平成20年度	0	平成20年度	0	平成20年度	0	説明欄: 児童・生徒に確かな学力の定着と伸長を図るための授業改善に関する実践的な研究を進め、効果的な指導内容・指導方法の開発を行い、その経過を含め、広く普及することを目的とし、研究推進校を2校設定する必要がある。平成23から24年度の2年間の事業であることから、平成25年度は完了となる。	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	
12-02-16	指導室 指導係	<input type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的 ・言語能力向上推進事業実施要項	対象 第三小学校	平成23年度	599	平成23年度	599	平成23年度	100	平成23年度	578	167	745	24年度以降方向性	—	25年度以降方向性	現状維持	平成23年度	説明欄:	平成23年度	24年度以降方向性		25年度以降方向性		説明欄:			
	指導室長 片柳 博文			平成22年度	(人)	平成22年度	(人)	平成22年度	0	平成22年度	0	平成22年度	0	平成22年度	0	説明欄: 言語能力に対するニーズの高まりを受け、児童・生徒の思考力・判断力・表現力等を育成し、生きる力を育むため、言語能力向上推進校を平成23から25年度の3年間指定し、活字に親しむ学校づくりを通して言語能力の向上を図る必要があることから、現状維持が必要である。	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度			
	言語能力向上推進事業			平成21年度	(人)	平成21年度	(人)	平成21年度	0	平成21年度	0	平成21年度	0	平成21年度	0	説明欄: 言語能力に対するニーズの高まりを受け、児童・生徒の思考力・判断力・表現力等を育成し、生きる力を育むため、言語能力向上推進校を平成23から25年度の3年間指定し、活字に親しむ学校づくりを通して言語能力の向上を図る必要があることから、現状維持が必要である。	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度			
	財源			<input checked="" type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input type="checkbox"/> 市全額 <input type="checkbox"/> 市独自上乗せ(上乗・横出)	平成20年度	(人)	平成20年度	(人)	平成20年度	0	平成20年度	0	平成20年度	0	平成20年度	0	説明欄: 言語能力に対するニーズの高まりを受け、児童・生徒の思考力・判断力・表現力等を育成し、生きる力を育むため、言語能力向上推進校を平成23から25年度の3年間指定し、活字に親しむ学校づくりを通して言語能力の向上を図る必要があることから、現状維持が必要である。	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度		